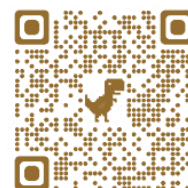


一般財団法人 語学教育研究所
2024 年度研究大会プログラム

今年度の語研大会も、協議会（オンライン）と公開授業（対面）の2部構成で実施します。多くの皆様の参加をお待ちしています。なお、いずれも、参加には事前の申し込みをお願いします。

申込期間：10月14日（月）～11月15日（金） 語研HP（<https://www.irlt.or.jp>）から

参加費：会員・大学生・大学院生は無料、非会員は2,000円



第1部 協議会・会員総会：11月17日（日）Zoomによるオンライン開催

全体会 [ルーム1] 入室開始 9:15～

司会：藤栄 麻衣子（さいたま市立文蔵小学校）

1. 開会式 9:30 ～ 9:35

挨拶：研究所所長 伊藤 雄二（大東文化大学）

2. 協議会 A-B [ルームを選んでお入りください]

協議会 A [ルーム1] 9:40～11:40	授業研究：高校2年生「英語コミュニケーションⅡ」《第5研究グループ》 1名の授業者の同じクラスで同じ科目の英語の授業を3回撮影し、1回ごとに授業について検討会を行い、その授業改善の過程を提示します。今年度の授業者は、教歴10年目の教師です。高校2年生の授業において、生徒と教師、または生徒同士のインタラクションを大切にしながら、英語での授業を目指します。 司会者：福島 玲枝（畿央大学） 授業者：坂井 峻也（兵庫県神戸市立葺合高等学校） 助言者：小菅 敦子（武蔵野大学 他）
協議会 B [ルーム2] 9:40～11:40	小学校英語教育研究：「読む力」を育む指導～5年生の授業を例に～《第10研究グループ》 子どもたちはどのように文字と向き合い、中学校につながる「読む力」の土台を築くのでしょうか。「読むこと」の研究を続けて3年目になります。今回は「読む力」をつけるための指導のあり方や教材を研究し、5年生の授業で実践してみました。どのような場面でどのような指導を何のためにを行い、子どもたちからどのような学びの姿が見取れたか、私たちが考えてきたこととともに共有します。 司会者：高橋 仁（埼玉県皆野町立皆野小学校） 発表者：石田 裕子（東京都品川区小学校英語専科指導員） 仲光 直子（東京都青梅市立河辺小学校）

全体会 [ルーム1]

3. 贈賞式 11:45 ～ 12:05

1) パーマー賞 2) 外国語教育研究賞 3) 若林俊輔奨励賞

4. 会員総会 司会：常務理事 手島 良（武蔵高等学校中学校） 12:05 ～ 12:25

休憩・広報タイム [語研の活動紹介や出版社からのお知らせ]. 12:25 ～ 13:00

5. 協議会 C-D [ルームを選んでお入りください] 13:00 ~ 14:30

<p>協議会 C [ルーム 1] 13:00 ~ 14:30</p>	<p>談話文法研究：コミュニケーション英語 要約作成に向けた要点をつかむ段階的指導 《第 22 研究グループ》</p> <p>英文要約の作成は、教科書単元のまとめの活動で行われることが一般的です。しかし、完成度や要約作成力そのものに目を向けた場合、学習者、指導者ともにハードルが高いと感じ、到達目標が不明瞭になることもあるのではないのでしょうか。本協議会では、コミュニケーション英語 I～III（旧課程）の授業で、英語で要約作成を行うための助走的な活動を紹介します。高校 1 年生から 3 年生までの英文要約例を談話的視点から考察します。</p> <p>発表者：松原 知子（成蹊大学） 北出 義伸（立正大学付属立正中学校高等学校）</p>
<p>協議会 D [ルーム 2] 13:00 ~ 14:30</p>	<p>会員発表（公募） 司会者：日高 由美子（東京都千代田区立九段中等教育学校）</p> <p>1. プレゼンテーションの指導 —主体的・対話的で深い学びにつなげる— 発表者：鈴木 卓（東京科学大学附属科学技術高等学校）</p> <p>2. 論理・表現 II におけるアウトプット活動 —既習の文法事項を活用して— 発表者：福井 裕子（安田学園高等学校）</p> <p>3. 「やり取り」の指導 —ALT を活用した会話練習の実践— 発表者：バゴット 優子（筑波大学附属坂戸高等学校）</p>

6. 協議会 E-F [ルームを選んでお入りください] 14:35 ~ 16:05

<p>協議会 E [ルーム 1] 14:35 ~ 16:05</p>	<p>指導法研究：1「be 動詞と一般動詞の指導－中学校 1 年生」 2「リテリングの段階的指導－高校 1 年生」 《第 3 研究グループ》</p> <p>1. 小学校で be 動詞と一般動詞の両方に触れてきた中学 1 年生に、この 2 つの区別をどのように理解し定着させればよいのでしょうか。検定教科書を分析し、望ましい指導方法を提案します。</p> <p>2. 聞いたり読んだりしたことを、生徒が自分のことばで伝えられるようになるにはどのような指導過程が必要でしょうか。オーラル・イントロダクションやその後の活動における指導上の留意点を考えます。</p> <p>発表者：木幡 琢人（富士見中学校高等学校） 千田 享（埼玉県立浦和西高等学校） 司会・解説者：大内 由香里（元 公立中学校）</p>
<p>協議会 F [ルーム 2] 14:35 ~ 16:05</p>	<p>中学高校英語研究：授業における「生徒⇔教師」双方向のインタラクション 《第 26 研究グループ》</p> <p>授業中に生徒からの質問を引き出すには、どのような工夫が必要でしょうか。中学校・高校の各学年において、日頃の授業で生徒からの英語による発話や質問を促している実践をご覧ください。各授業者の意図するところをビデオ視聴とともに解説し、参加者の皆さんからの質問や意見を募ります。</p> <p>司会者：鈴木 文也（高崎健康福祉大学） 発表者：第 26 研究グループ 助言者：藤井 昌子（元 文教大学）</p>

7. 閉会式 16:10 ~ 16:15

挨拶：理事長 大内 由香里（元 公立中学校）

第2部 公開授業：11月24日（日） 於：大東文化会館 13:10 開場

公開授業

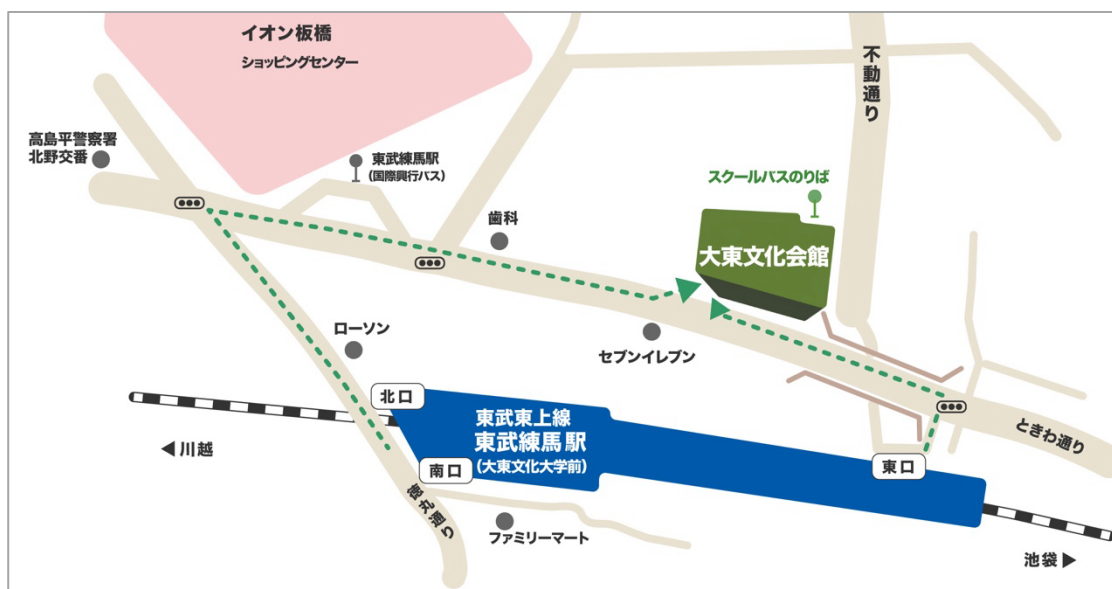
高校3年生「英語コミュニケーション III」の授業 13:30 ~ 16:00

高3の10月、大学入試の過去問を扱う授業が始まりました。高校生にはなじみのない分野を扱った文章をいかに身近な例を使って理解につなげるかが授業の成否を分けます。生徒の受容語彙と発表語彙の差が最も大きくなるこの時期の一実践としてご覧ください。

授業者：浅野 伸子（東京都立小山台高等学校）

司会・解説者：矢田 理世（筑波大学附属高等学校）

大東文化会館へのアクセス：東武東上線 東武練馬(大東文化大学前)駅北口、東口下車徒歩3分



お申し込みについて（お願い）

- ◇ 第1部、第2部ともに、参加費の有無に関わらず、ご参加には全て事前にお申し込みをお願いします。第1部のみ、第2部のみ、第1部と2部の両方、のいずれかを選択してください。
- ◇ 申し込みには PassMarket (Yahoo! JAPAN のデジタルチケットシステム) を利用します。参加費のお支払いは、クレジットカード (「Yahoo!ウォレット」に登録が必要)、PayPay、コンビニ払い、から選択して下さい。
PassMarket とは、PC やスマートフォンなどでイベントへの参加を申し込めるサービスです。PassMarket を利用するには、ユーザー情報の登録が必要で、その際には、Yahoo! JAPAN ID を用いてログインいただきます。Yahoo! JAPAN ID をお持ちでない場合、ID の作成をお願いします(無料)。お手数をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
- ◇ 学生の方は、申し込み時に大学のメールアドレスを入力して下さい。メールアドレスのドメインで学生であることを判断し、参加費を免除します。